

エコチル調査参加者の皆様へ

千葉ユニットセンターの追加調査についてのお知らせ

いつもエコチル調査にご協力いただきありがとうございます。

千葉大学予防医学センター（エコチル調査千葉ユニットセンター）では、ユニットセンター独自に行う「追加調査」として、母体 PCB 曝露と出生時の健康状態に関する以下の研究を行っています。

課題名

「千葉ユニットセンターにおけるリクルート者全員の PCB 曝露状況に関する調査研究」

「母体 PCB 曝露と出生児の健康状態との関連」

これらの研究では、妊娠中の母親の血液中の PCB 濃度と出生児の健康（体格、精神神経発達、アレルギーなどの疾患の有無など）との関連を明らかにするため、エコチル調査でご提供いただいた妊娠中のお母様の血液のうち、過去に検査に使用され残った血液中の PCB 濃度を測定しています。また、質問票および医療機関調査票のデータも利用します。この研究により、妊娠中の母親の体内に取り込まれた PCB の量の程度や、母体に取り込まれた PCB が生まれた子どもに与える影響について明らかになると考えています。これらの研究結果は、今後の環境政策につながる有用な情報の一つになると考えています。

解析に用いるデータには個人を特定する情報は含まれません。また、研究結果を論文や学会で発表するときは、個人のデータがわからないような形で集計結果のみを報告します。個人情報については、千葉大学予防医学センター内の情報保管室において施錠した状態で保管します。

この研究にご自身のデータが利用されることに同意されない場合には、下記問い合わせ先にご連絡ください。同意されなくても、あなたが不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

令和4年5月

千葉ユニットセンター 研究代表者

千葉大学予防医学センター センター長

森 千里

<問い合わせ先>

千葉大学予防医学センター・エコチル調査千葉ユニットセンター

（担当：久田 文）

TEL. 043-290-3896